

5大学の学生参加し
まちづくり会議

LLPまちテラス
横浜ネクスト50

横浜市のまちづくり支援認定団体「有限責任事業組合（LLP）まちテラス」と、同市のまちづくりを考える市民団体「横浜ネクスト50」が主催する「横浜まちづくり学生会議」の第2回シン

ポジウムが3月26日、横

浜市西区の帆船日本丸記念財団訓練センター会議

室で行われた。工学院大、

東京都大、横浜国立大、

関東学院大、東海大の建築系学科で学ぶ学生が参加し、市民に研究成果を発表した。写真。

横浜まちづくり学生会議は、まちづくりに対して学生が自発的に考え、

解決する力を養う機会を

提供する。



提供しようとしてLLPまちテラスと横浜ネクスト50

が企画。オリエンタルコ
ンサルタンツなどが協賛
している。

会議では、主催者を代
表してLLPまちテラス

の高橋徹理事長が「まち
づくりは地元の住民や専

門家、行政の人々が協力
して行われる。地域がま

ちづくりで抱える問題を
どう解決するかを早い段

階から経験することで、
解決力を養ってほしい」

とあいさつした。

続いて工学院大大学院

建築学専攻（修士）の2

人、東京都大の環境学

部環境創生学科と環境マ

ネジメント学科3年生の

2組と同大大学院環境情

報学専攻（修士）の1人、
横浜国大理工学部建築都

市・環境系学科2年生の

3組、関東学院大建築・

環境学部建築・環境学科

4年の1人、東海大工学

部建築学科4年の2人が

登壇。「関内・関外地区

におけるエリア・マネジ

メント展開への取り組み」

「関内地区ガス灯計画」

「横浜駅西口広場の提案」

「新宿副都心の地域価値向上への取り組み」

「港北ニュータウン緑道の歩行者と自転車の共存調査」

など日ごろの研究成果を披露し、市民らと意見交換した。